

洛友会会報

京都大学工学部電気系教室内

洛友会

〒606-8501

京都市左京区吉田本町

075-753-5270

www.rakuyukai.org

先人に流れる気概

四国支部長

今岡

幹典（昭42年卒）



高松市の特別名勝「栗林公園」内にある商工奨励館の中庭に「大禹謨」と銘打った高さ約六〇cmのこぢんまりとした石碑がある。「禹」とは「禹王」のことで、今から約四千年前、中国最古の王朝と言われる夏の皇帝で黄河の氾濫を治めた治水の大聖人と言われている。この「大禹謨」碑を揮毫したのは伊勢津藩主藤堂高虎の家臣西嶋八兵衛である。讃岐高松藩と藤堂高虎との関係は、元和七年（一六二一年）高松藩三代藩主生駒正俊が急逝するも四代藩主とな

る高俊が元服前であったため、幕府は高俊の外祖父藤堂高虎に後見を命じたことによる。これに伴い藤堂高虎は家臣で土木工事などの専門技術をもった西嶋八兵衛を高松藩に派遣したのである。八兵衛は、讃岐の地で九十余のため池の築造・増築や河川の改修、新田干拓など、多大な業績を残した。このうち、香東川は当時、高松城下から約一〇km上流部で分岐し、西方は石清尾山の西側を、東方は石清尾山の東側の高松中心部方面に流れており、度々洪水で堤防が決壊し、田畑に被害をもたらし、ともに高松城下にも被害を及ぼしていた。八兵衛は寛永十四年（一六三七年）、香東川の石清尾山西側流路への一本化工事を指揮し、その折、堤防の上に「大禹謨」の石碑を建てたのである。八兵衛は、四書五経の一つの「書経」の

中に「大禹謨」の篇があることを熟知しており、「禹王」にあやかっ

て工事の成就を祈願したとみられる。ところがこの石碑は、その後の香東川の洪水による堤防決壊で流され土中に埋もれてしまった。それから二七〇年余経た大正時代、その後の洪水で決壊した堤防の修復工事に携わっていた村人たちが偶然、「大禹謨」の石碑を発見したが、墓石と判断して近くの薬師堂の脇に移転させた。さらに三十有余年の時が流れた昭和二〇年、漢学の素養を持つ一郷土史研究家が疎開先でこの近くを歩いていて石碑を発見。碑文は「書経」の中にある言葉であり、西嶋八兵衛の筆によるものではないかと推測し、調査研究を続けた。この成果は郷土史の雑誌に発表され、これをもとにその後、幾人かの努力によって現在の場所に移設されたそうである。

高松の地に住む私はこの運命的な「大禹謨」石碑に関心を持ち、さらに少しばかり調べてみると、現在、わが国の一〇河川、一八か所で「大禹皇帝碑」、「文命碑」、「禹王碑」、「大禹謨」などの石碑や「禹王廟」が確認されており、これらの河川は、洪水で悩まされた酒匂川（神奈川県）、片品川（群馬県）、鴨川（京都府）、淀川（大阪府）、白杵川（大分県）などであることがわかった。これらの事跡は、江戸時代には日本各地に四書五経などを素読、暗誦するとともに治水の神様が「禹王」であることを熟知するなど、漢学の素養のある人が各地にかなりいたことを物語っている。彼らは先進中国の文化や知識を取り入れつつ、中国に負けない国づくりをせんとした気概と情熱を持って自らの仕事に取り組んだのであろうと考えられる。

「禹王」の事例に触発され、時代を下って、幕末から明治にかけての欧米からの文化、知識の吸収の経緯について調べてみると、江戸時代は周知のように鎖国政策が採られており、オランダ、中国（清国）とは通商はあったが、外交交渉のない時代が長く続き、通詞が外的世界との接点となっていた。その中で、幕府や一部知識人は、蘭書または漢訳蘭書などによって欧米の知識や技術、東アジアをはじめとする諸外国の情報を入手し、また、適塾、鳴滝塾などの蘭学塾では各地から向学の士が集まり、隆盛をみたと伝えられる。高松藩医の久保桑閑（桑閑の末裔が前日本学士院院長の久保正彰氏）が蘭方医学を学ぶため書生の平賀源内を引き連れて遊学したのもこの頃である。

ところが文化五年（一八〇八年）、英国軍艦フエートン号がオランダ国旗を掲げて長崎に入港し、オランダ商館員を拉致する事件が発生し、これに動揺した幕府は、オランダ通詞に対して英語を兼習するように命ずることになる。さらに一九世紀半ばになると、漂流米国人が長崎奉行の牢屋の中で通詞などに英語を教えたり、土佐の漁師中浜（ジョン）万次郎が米国から帰国して英語辞典を編纂したり、オランダ通詞が下田の米国領事ハリスから英語を学んだりするようになるが、主流は依然として蘭語であり、ペリーとの外交交渉、ワシントンでの日米修好通商条約の批准書交換の式典では、日本語⇄蘭語⇄英語という三つの言語に亘る二段階の通詞によるコミュニケーションが行われたそうである。

一八六〇年代には長州藩の伊藤俊輔（博文）、井上聞多（馨）ら長州五傑の英国への密航留学、薩摩藩の密航遣英派遣団、上州安中藩士新島襄の単身米国への密航などが相次ぎ、元治元年（一八六四年）の四国連合艦隊による下関戦争の和平交渉では長州藩の全権大使高杉晋作の通訳を伊藤と井上を務めたとの記録があり、数か月の留学で通訳が出来るまでに語学力が向上していたことに驚嘆する。

明治期を迎えると、明治四年（一八七一年）、岩倉具視を特命全

権大使とする留学生を含む一〇七名の大使使節団が欧米の国家体制などの視察のため欧米各国を訪問した。これには、英語、蘭語のできる通詞、密航経験者など、国を挙げて使節に採用され、新島襄も米国でこれに合流したという。長い封建制度下にあり、儒教文化圏ともいべき当時の日本社会と比べて欧米では性格を全く異にする近代市民社会が発達しつつあった。類似共通するものが存在せず、しかも印欧語圏に属する言語を介しての意思疎通であったのだから、欧米の政治・司法体制、国家組織、近代科学技術、社会思想などの理解、吸収は筆舌に尽くしがたい困難を伴ったと想像される。このような極めて困難な状況下で先人達を掻き立て、支えたものは、このままではわが国は列強に支配されてしまうという危機感であり、わが国を列強に伍する近代国家に変革させようという気概と使命感であつただろうと想像する。

栗林公園の「大禹謨」に端を発して近代日本の黎明期を辿った私は、最後にやはり一企業人としての思いに至る。現在、わが国は積極的な金融財政政策によってこれまでの円高、株安が是正されつつあるが、円安になっても実際の輸出货量は増えておらず貿易赤字額が増加していると報道されている。

これは円高対策として企業が主力生産工場を海外に移転したことが一番大きな要因と言われているが、同時にわが国が世界に向けて発信し、輸出できる魅力ある製品や技術、サービスが少なくなっていることを如実に示していると考えられる。このような状況を打開するためには、わが国独自の技術開発、そして新たな産業創出が急務である。経済・技術大国となつた今、他に学ぶべき志向を超えた領域に踏み出していることを認識し、創造性豊かな発想と知見の結集をはかることが必須だろう。そこにこそ先人たちに優るとも劣らぬ気概と情熱を持った取り組みがかってない程に求められると思っている。

教室だより

平成25年度卒業生の進学就職状況について(報告)

電気工学専攻長

萩原 朋道

電子工学専攻長

川上 養一

電気電子工学科長

小野寺 秀俊

平成25年度の電気系教室卒業生

の進学就職状況についてご報告いたします。まず最初に、今年度の就職に際しましても洛友会会員諸兄諸姉より例年と変わらぬ多大なご支援を賜りました結果、就職希望学生の就職が無事に決定致しましたことに關して心から御礼申し上げます。

平成25年度の電気電子工学科(学部)ならびに工学研究科電気工学専攻、同電子工学専攻および情報学研究科通信情報システム専攻(以上修士)の進学・就職状況を表に示しました。

まず、工学研究科電気工学専攻・電子工学専攻の進路・就職に關しましては、16名が博士課程に、58名が就職いたしました。産業界全般に亘って経済的に厳しい状況が続く中、電気系教室に対して非常に多くの企業から以前と変わらぬ学校推薦枠を頂戴し、最終的には、ほぼ100%の就職率を得ることができました。就職先は、例年通り電気関連が最も多く、機械・自動車関係がその次に多い状況です。昨年と同様に、学校推薦を希望する学生が多く、約72%の学生が学校推薦枠により就職しました。また、表1には記載しておりませんが、博士後期課程修了者15名につきましても、無事に学位を取得すると共に、9名が民間企業、3名が大学教員、3名が博士研究

員に採用されるなど、全員順調に就職を決めることができました。

情報学研究科通信情報システム専攻および電気電子工学科に關しましても同様に、多くの学校推薦枠を頂戴し、また見学会等OB・OGの方々の強力なご支援により、多くの学生が、それぞれ当初より希望する企業に就職しております。特に、学部卒で就職をする学生のために、推薦枠を修士と独立に設けていただいている企業もあり、大変ありがたかったです。内訳を見ますと、専攻の専門性から少し距離のある、ソフトウェア、機械、運輸、コンサルティング関連等の業種にチャレンジする学生も見受けられますが、通信インフラ関連の企業と総合電機メーカーへの就職が今年度も多くなっております。震災以降、新聞やテレビ等で、通信および電気電子が社会基盤に果たす役割の大きさが何かと話題となり、これが多少なりとも学生の志望に影響しているのではないかと考えております。

以上、会員の皆様のご厚意とご配慮に心より感謝申し上げる次第でございます。

第10回電気電子交流会の開催

今回で電気電子交流会は10周年を迎えました。今年は2月21日(金)に毎年同様新四回生のための研究室紹介の後に開催されました。また去年の交流会を参考にし、今年も教員方と学生ができるだけ多く関われるように立食形式として皆さんが亭六角店で開催しました。

電気電子交流会は、毎年電気電子工学科に所属する学生によって運営されております。去年から学生の参加人数が少なくなつてしまふ去年の幹事の方々から教えていただいた反省点などを活かし早めに学生たちに交流会の広報活動をするなどの対策をとり、また新4回生の幹事にも呼びかけをしてもらい人数も集まり無事開催することができました。

交流会委員の不慣れにより至らぬところが多々あったように思いますが、教員方の温かい見守りや学生達の真摯な姿勢に助けられて会を進行することができました。会を始める際には、学科長の小野寺秀俊教授に乾杯の音頭と、激励の言葉をいただきました。

初めの時間帯では普段あまり話すことのない教員方を前に学生達も緊張しているようでしたが、時

平成25年度卒業生進学就職状況

工学研究科（電気工学、電子工学）、情報学研究科（通信情報システム）、電気電子工学科

修了、卒業者数	修士	学部	進 学・就 職 先
進学	20		京都大学工学研究科電気系専攻博士後期課程
	1		東京大学情報理工学系博士後期課程
		68	京都大学工学研究科電気系専攻修士課程
		20	京都大学情報学研究科通信情報システム専攻修士課程
		8	京都大学情報学研究科知能情報学専攻修士課程
		5	京都大学情報学研究科システム科学専攻修士課程
		11	京都大学エネルギー科学研究科修士課程
		1	京大人間環境学研究科 共生人間学専攻修士課程
		1	東京大学工学研究科修士課程
		1	奈良先端科学技術大学院大学 情報科学研究科
小計	21	115	
官公庁等	1		特許庁
電気関連	38	2	オムロン、ソニー、デンソー、パナソニック、NEC、ブラザー工業、ローム、三菱電機、村田製作所、東芝、日本電業工作、日立製作所、住友電気工業、デジタルプロセス、富士通中部関西ネットテック、日本電産、古野電気
通信・情報・放送	12		NTT研究所、NTT東日本、NTT西日本、NTTコムウェア、NTTドコモ、KDDI
電力	8	2	関西電力、中部電力、北陸電力、四国電力
機械・自動車・鉄鋼	16	1	オークマ、IHI、コマツ、ヤンマー、三菱重工業、川崎重工業、オリンパス、島津製作所、JFEスチール、トヨタ自動車、日産自動車
運輸・鉄道	5		JR東日本、阪神電鉄、JR東海、阪急電鉄
化学・他製造業等	1		日本カーバイド工業
金融・商社等	1		三菱商事
その他	17	1	JXエンジニアリング、NTT研究所、総合警備保障、ネットプロテクションズ、旭硝子、鹿島建設、名古屋テレビ局、野村総合研究所、楽天、ビズリーチ、サイバーエージェント、Preferred Infrastructure、シンセシス、(株)日本制御エンジニアリング
小計	99	6	
研究生・帰国等	4	5	就職先確認中、休学、未定
計	124	126	

間とお酒が進むにつれて研究についての込み入った話から、プライベートな話まで盛り上がっていました。最後には、再び小野寺教授に締め言葉をしていただき交流会を終えました。

電気電子交流会は学生達が教員の方々から研究や研究室の話、はたまた雑談等々、いろいろな話を伺えるまたとないチャンスですので今後もこういった交流会が途絶えぬ様に来年度も引き継いでいこうと思います。

また今回の交流会を行うにあたり見つけた反省点を踏まえて来年の幹事にはよりよい交流会にしてみようように指導していく予定です。

最後となりましたが、交流会にご厚志をいただいたすべての教員の方々、学生の皆様に心より感謝を申し上げます。また、毎年開催するにあたりご援助を頂いております、洛友会にも厚く御礼申し上げます。

第10回交流会実行委員 会長
鷺尾 尚也（平26年卒） 記



交流会の様子

教員の異動

昇任(平成26年2月10日付け)

・国際高等教育院

田中俊二 准教授

(GL教育センター) 講師より

着任(平成25年10月1日付け)

・電気工学専攻

細江陽平 助教(自動制御工学)

・電子工学専攻

白石誠司 教授

(極微真空電子工学)

(平成26年1月1日付け)

・光・電子理工学教育研究センター

金子健太郎 助教

(平成26年3月1日付け)

・電子工学専攻

竹内繁樹 教授

(プラズマ物性工学)

会員寄稿

祝 百周年!

市川 憲一

(平成5年卒・九州支部)

阪急電鉄関係者の皆さま、宝塚歌劇創立百周年おめでとうございます!この会報誌が届く頃は、記念式典が盛大のうちに終わっていることと思います。

さて、冒頭から場違いな祝賀ムードがありますが、今回の寄稿は、私の趣味の一つである観劇、とりわけ宝塚歌劇に関するものです。ご興味のない皆さまは読み飛ばしていただき、読んでいただいた皆さまには、読み終えられたあとに、「百周年なら、宝塚歌劇を一度くらい観てみるか。」と思っています。

まず、宝塚歌劇とは。

阪急電鉄(株)歌劇事業部に属し、未婚の女性だけで構成された劇団です。歌舞伎が男性だけで構成されているので、その逆です。

観劇料金が比較的安い。SS席が一万二千元とやや高額ですが(入手困難なので、取れたら幸運!)、B席が三千五百円となっています。歌舞伎やレ・ミゼラブルなど東宝ミュージカルに比べる



宝塚大劇場へと続く「花のみち」

と、学生でも行きやすい料金が用意されています。しかも、B席が宝塚大劇場で四七三席、東京宝塚劇場で二六三席と全体座席数の15%程度です。某劇団四季の最安席の少なさは違っています。これは、宝塚歌劇創始者の小林一三翁の遺訓によるものです。感謝!劇団は5組に分かれて、各地で公演を続けています。組の名称は、創設順に、花組、月組、雪組、星組、宙(そら)組となっています。

各組には、主演する男役、娘役が決まっています、それぞれ、トップスター、トップ娘役(決して、「スター」は付かず、男役上位の世界です!)と呼びます。

劇場は、宝塚大劇場・宝塚バウホール(兵庫県宝塚市)、東京宝塚劇場(東京都有楽町)が専用です。この他にも、梅田芸術劇場(大阪市)、中日劇場(名古屋市中)、博多座(福岡市)などで半月〜1か月程度の公演を行うことがあり、更に「全国ツアー」と称して、地方都市の市民会館などで1〜数公演を上演して回るということもあります。意外と身近なところで、公演をしているのです。

女性ファンが多く、観客の9割以上は女性です(洛友会の比率とは逆?)。トップスターは、実力のもとより、集客力が求められるので、ファン(の多さ)がトップ



宝塚大劇場・宝塚バウホールの入口

スターを育てるという面があります。また、トップスター・トップ娘役は2〜3年前後で交代していくので、トップになるチャンスがそれなりにあるというのも、ファン心理をくすぐります。応援している出演者をトップスターに押し上げるべく、ファンも頑張つて観に行くことになります。何かに似ていますね。そう、AKB48のような仕組みです。

ここまでが宝塚歌劇の概要で、ここからが寄稿の核心部分です。何故、私が宝塚歌劇のファンになったのか。

私の初観劇は、平成4年5月5日、雪組「この恋は雲の涯まで」(旧宝塚大劇場公演)という和物の劇・ミュージカルです。このときのトップスターは「杜(もり)けあき」さん、トップ娘役は「紫とも」さん

んで、紫ともさんが良かったのです。何が良かったか、それは、「女性」が、より女性らしく役を演じる「ところ」であり、また「美麗」だったのです。良い印象を持てた、私の初観劇は、幸運でした。

その後、「PARFUM DE PARIS」(新宝塚大劇場柿落し公演)と続きます。この頃は、特定の好きな出演者はいませんでした。

そして観劇を続け、ついに「その方」に出逢えたのです。「その方」とは、星組トップ娘役「白城(しらぎ)あやか」さん(タレント中山秀征さんのご夫人)です。「うたかたの恋」(福岡市民会館公演)でのマリー・ヴェッツェラ男爵令嬢は、それはそれは可愛らしく、一目惚れでした。その後は、白城あやかさんを観に行くという目的で、宝塚大劇場に足しげく通いました。今でも、私の中で、歴代1位の娘役です。

いつまでもトップ娘役を続ける訳にはいかず、白城あやかさんにも退団の時がやってきました。ウィーン・ミュージカルの「エリザベット」が退団公演です。私は、傷心し、宝塚歌劇ファンを引退するかと思っていました。でも、宝塚歌劇は、ちゃんと次の天使を私に用意してくれたのです。それが、「花總(はなふさ)まり」さんです(以下、「ハナちゃん」)。「仮面

のロマネスク」でのメルトウイユ公爵夫人は、高貴な美しさにあふれていました。ハナちゃんは、トップ娘役在位12年と宝塚歌劇屈指の娘役です。退団後、しばらく芸能活動から遠ざかっていましたが、昨年、本格的に芸能活動を再開しました。ただいま、東宝ミュージカル「レディ・ベス」に絶賛出演中です。今後も舞台・テレビで活躍してくれると信じていますので、皆さま、愛願願います。

話が脱線したので、元に戻します。私は、「仮面のロマネスク」を観てハナちゃんを好きになり、以降10年程度、ハナちゃんの公演を中心に宝塚歌劇を観劇していました。特定の出演者を観るようにになると、別の楽しみもあります。同じ公演を複数回観て、あの場面のあの表情が、今日の方が良かった、悪かったなどと思うのです。

さて、ここまでお読みいただき、宝塚歌劇を1度くらい観てもいいかなと思っていただけでしたか。今年は、百周年効果でしょう、これまでになく、男性の観客が増えていくように感じます。百周年の巡り合わせは、一生に一度ですし、まずはB席でご観劇されてはどうでしょう。

さて、いざ観に行くなら、どの公演がよいか。出演者としては、星組トップ娘役「夢咲（ゆめさき）

ねね」さんか、宙組トップ娘役「実咲凛音（みさきりおん）」さんをお勧めします。

結局、個人の好み、演目と役の良し悪し、出演者の声等その日の調子で、印象はがらりと変わりますので、今年、初めて観劇されるなら、①男性受けしそうな「前田慶次」（雪組）、②無難なところ「エリザベート」（花組）、③ただいま一番人気の星組「The Lost Glory」、④宝塚歌劇らしさで「ベルサイユのばら」（宙組）、⑤祝典公演の「宝塚をどり」（月組）の順でお勧めします。個人の好みでの当たり外れはあるので、できれば2公演観られてはどうでしょう。

祝百周年の今年、多くの皆さまに、宝塚歌劇を観てファンになっていただき、これからの宝塚歌劇をご支援願います。



百周年記念の展示

ゴーイングマイウェイ

鎌谷 英輝

（平18年卒・中部支部）



会社の同僚や友人と血液型に関して一度は聞き合ったことがあると思う。一緒に仕事をした人、遊んだ人であれば、お互い血液型を知らなくても当てられることが多い。私は、こういう時「B型っぽい」と言われる。A型は「何事にもきちんとしている」人、O型は「おらかで人当たりの良い」人、AB型は「他の人とは違う何かを持っている」人のイメージだろうか。残念ながらB型はあまりいいイメージがない。一言で言うところ「マイペース、自由人」だろう。血は隠し切れるものではないらしく、実際私は典型的なB型である。確かに私はマイペースであり、自由に生きている方だと思いが、果た

してそれは良いのか悪いのか？ 案外A、B、O、AB型のどのイメージにも両面性があり、一概にどれが良いとは言えないものである。

ちなみに、私の妻の血液型はA型である。この組み合わせはB型の悪いイメージゆえに一般的に「相性が良くない」と言われているのだが、どうだろうか。妻とは数年一緒に過ごしてきて、最近こ

う言われるようになった。「ゴーイングマイウェイ」。私の性格を指すらしい。常に周りのことを気にして、どたばた非効率的に動く、心配性の彼女にとって、この「ゴーイングマイウェイ」なスタンスはなかなか受け入れ難いもののようにだ。妻に心配をさせてしまうことを反省はするものの、この「ゴーイングマイウェイ」のスタンスは自分の血そのものである（なぜなら私はB型だ・・・）と考えると、その良い面も少しは分かってもらいたい・・・。と思い、仕事とプライベート両面でこのスタンスのどこに良いところがあるかを把握し、使いどころを考えたい。

■仕事におけるゴーイングマイウェイ

私は自動車の開発業務に就いている。いちエンジニアとしては家族、友人、そして社会が驚くクルマ作りをしたいと思っている。社会が驚くような良いクルマの条件

とは何だろうと考えた時、その一つに「開発者のこだわり」が必ずあると思う。自分が確実に良いと信じてこだわられる事は、それがどんな突飛なこと、または小さいことであっても、必ず自分が夢になる理由となる何かがあり、それが正しく伝わった時、そこに共感してくれる人はたくさんいるはずだ。

しかしモノづくりというのはそう甘いものでもなく、「これだ！」というアイデアがあっても周りがそれに付いて来ない限りはなかなかモノにならないという難しいところもある（一人では大きいモノは作れない）。開発の中で良くあるのが、「そのアイデアはある部分には良いが、他の使い方をしてお客様に対しては良くないだろう。時間もかかるしそれに注力することはやめた方が良いのでは？」という議論。確かに正論である。何かを変えようとした時は、必ずその変化によって良くない影響も出てしまうものだ。開発というのはスピードも求められる。良いか悪いかよく分からないものに時間を使っていられないんだ！と。数人に言われるくらいであつたら、ではその悪い部分ができるだけ少なくなします！という気にもなるが、自分以外の全員に「やめた方が良い」と言われた時はどう

か?こんな考えに陥らないだろうか?「こんなに周りが言っているのだからさすがに自分が間違えていたのだろう。」

否!そう判断する前に、もう一度確認することがあるはずだ。なぜ自分がそんなにそのアイデアにこだわったのか?これが良い!と思った背景は何だったか?このことを世界で一番考え抜いたのは自分ではないのか?改めて考えると実は間違っていた・ということも良くあるが、周りの意見にただのまれて自分の意思が流れてしまっただけは避けた。あくまで周りの貴重な意見も真摯に受け止めた上で最終的には自分が自分の想いから決めるというのが、仕事におけるゴーイングマイウェイでありたい。

■プライベートにおけるゴーイングマイウェイ

プライベートでゴーイングマイウェイなどと言ったら、それはただの身勝手な奴でしかない!・・・確かにそれはそう聞こえてしまう(というかその通りかもしれない)が、ここではある意味その根底にある良いところを取り上げさせて欲しい。

家族で生活するということは、炊事・掃除・洗濯等の家事を共同でやりながら過ごすということである。子供がいたら子育てもある

だろう。空いた時間でどこかに遊びにいったり買い物にいったり友人と会ったりと、プライベートも皆ある意味忙しいものだ。社会人になれば遊びに行く時間は皆貴重なものになっていると思うので、だからこそ1回1回の遊びは純粋に楽しみたいと思っている。そんな中この年代だと、遊びに行く人の年齢層も様々であることが多い、一般的に気を使ったりするシーンが多かったりするのだが、私は敢えて必要以上には気を使わないようにしている。

この考えは賛否両論だと思うが、私の考えでは、お互いが最も楽しめる状態で行くのが一番良いと思っている。希望の集合時間や、希望の行く場所、やる事等行く人によって本当のところはそれぞれだと思うが、一緒に遊びに行く相手が先輩でも、まずは自分の希望を言って、そこから相談するようになっている。こうすると途中で予定の変更があったりしたとしても、自分達で決めたことになるため、遊びに行った時に一緒に行った人に対して不満を感じることはほとんどないのだ(本当に、合わせてもらっている先輩方にはひたすら感謝である)。

自分が楽しめる範囲以上の無理な気使いはせず、あくまで自分らしくあること!

これがプライベートにおける私のゴーイングマイウェイとなっている。

ここまで自分の思いだけを書いたが、本当に大事なものは、仕事では、貫き通したい自分の意見は本当に正しいのか?

プライベートでは、一緒に行く人達の迷惑になっていないか?をちゃんと客観的に把握できているか、というところだと思う。

自由の国アメリカとはまた違った繊細な心を持つこの日本文化において、自分の思いを大事にしながら仕事・プライベート両面で充実した毎日を送るためには、そのバランス感を、妻の力を借りて持てるように努力していきたい。

妻からの一言

「社会人になれば、少しは治ると思ったこの性格。ところが全く治る気配なく、とうとう、こんなに長い文まで書いてしまうとは。実にオモシロイ。ですが、私は、迷惑しています。最後に書かれた、バランスの追求、期待していますね」

・・・どうやらまだまだ修行が足りないようだ。

おいしい珈琲を求めて

丹羽 昭男

(昭和39年卒・東京支部)



仕事をリタイアしてから、かれこれ4年がたった。余生を楽しく生きるのに、若い頃から続けてきた山歩き、京大鉄道研究会時代からの「鉄学」研究などの趣味が大いに役立っている。ここではもう一つの趣味である、珈琲についてご紹介しよう。

読者の皆様の中にも、珈琲をお好きな方は多いことであろう。しかしイマイチ味に納得がいかず、もっとおいしい珈琲が飲めないだろうか、と感じておられる方も少なくないのではなかろうか。そのような方のご参考になればと、私がプロの指導を得ながら探してきたおいしい珈琲をいただくための要点を綴ってみた。

そのポイントはこの3つにまとめられる。

- ・ 良い豆を選ぶこと
- ・ 新鮮さを重視すること
- ・ 丁寧に淹れること

珈琲はアカネ科コーヒーノキになる赤い実の果肉を取り去り、中の種子を乾燥させた生豆が原材料となる。最近では生産国における品質管理が進められてきて、欠点豆と呼ばれる不良豆の混入が少ない品質保証された生豆が得られるようになってきた。

生豆自体はおいしくもなんともないが、これに熱を加える焙煎工程を経て初めて良い香りのする食品に生まれ変わる。生豆の品質がいくら良くてもこの焙煎の良しあしが珈琲の味を大きく左右する。生豆は農産物であり、その水分含有量もロットごとに異なる。また産地ごとに味の成分が異なるため、豆ごとの特徴ある個性をうまく引き出すためには、焙煎温度・時間を天候も見計らって調整する「豆との対話力」が必要となる。焙煎は表面だけでなく、芯までふっくらと煎り上げるスキルも要求されるが、これは結構難しい。芯まで煎られていない豆は風味が大きく損なわれる。そのような豆は淹れて一晩おくと、液が濁ってことで判別できる。芯まで煎られた豆は袋を振ってみるとカラカラ乾燥した音がする。

豆の焙煎度合は浅煎りから深煎りまでいろいろあり、一般に浅いほど酸味が強く、深いとコクが出てくる。好みの焙煎度を見つける

のも楽しいが、最初は中煎り（シテイロースト）あたりから始められるとよいだろう。

次に重要なことは新鮮さである。焙煎した豆は生鮮食料品である、と言えど??と思われるかもしれない。生豆のままであれば、かなりの期間品質は維持できる。しかしいったん焙煎すると、たとえ見かけは変わらなくても、珈琲のおいしさを決める成分は1〜2週間で劣化してしまう。そのため最近では焙煎日を表示して新鮮さをアピールする店も増えてきた。

こうして豆が入手できたら、ミルで粉にする。私は一日に何杯も飲むため電動ミルを使っているが、ゆっくり手回しミルで心を込めて粉にするのも楽しい。なお、面倒だからと最初から粉で求める方もおられるが、粉にしたとたんに劣化が始まり1日と持たないため、豆のままでお求めになり、淹れる直前に粉にすることを強くお勧めしたい。

いよいよ粉からの抽出に移る。スイッチを入れると自動的にドリップしてくれるコーヒーマーカなる道具もあるが、原理的に沸騰させた熱湯を注ぐ方式のため雑味まで出てしまう。お湯の温度は、おいしい成分は抽出するが雑味までは抽出しない85度から90度までが適温とされる。淹れ方としては、

ペーパーフィルタに粉を入れて上からお湯を注ぐペーパードリップをお勧めする。ここでのポイントは、まず最初に蒸らしを十分行うことである。お湯を下の方から液が漏れる直前まで全体にゆっくり注ぎ、しばらく膨れてくるのを待つ。膨れ終わったら、お湯をすこしずつ中心部から周辺に「の」の字を書くように、そつと「置く」という感覚で細く注いでゆく。この時周りの壁を壊さないように注意し、決してドバドバ落とさないようにする。心を落ち着け、美味しい珈琲をと祈るようにお湯を置いてゆくと、自然と美味しく出てくれる。またお湯を注いだ箇所から泡が盛り上がるように湧いてくれば、豆が新鮮な証拠である。ペーパーの中のお湯を出しきると雑味まで出てしまうので、最後はお湯が残っているまま捨てるのが良い。

こうして淹れた珈琲は、ぜひ砂糖やコーヒーフレッシユ等を入れないで召し上がってほしい。これらは体に良くないだけでなく、せっかく吟味した豆や淹れ方に関係なく、個性の消えた平凡な味にしてしまう。何も加えずいただと、豆ごとの、また焙煎人ごとの微妙な味わいの差も感じられ、一層楽しんで頂けると思う。最後に珈琲は体に良くないと

思っておられる方も多いようだが、近年の研究の進展でまったく逆転し、健康食品としてクロロズアップされているというところをお伝えしておきたい。すなわち血糖値の低下、腸内細菌の活性化、糖尿病・動脈硬化・アルツハイマー・ある種のガン予防といった珈琲を応援する研究成果が数多く発表されている。また珈琲を飲んでいると精神的にリラックスできることも大きな効用であろう。

珈琲のおいしさは、淹れ方もさることながら、大半は豆で決まると言われている。豆を見極め焙煎することはかなりの技術と経験が必要であり、腕の立つ焙煎人を探すことから始めなければならぬ。これは結構大変ではあるが、まずは新鮮さの点からも、自店で焙煎を行っているご近所のお店を見つけ、ご主人のこだわりを聞かれるとよいだろう。このようなお店は自家焙煎店と称していて、最近全国的に増加している。私は「鉄学」の調査の合間や、勤めていたころは出張の合間に、全国で自家焙煎店探しの旅を続けてきた。その結果をベースに、15年前から「自家焙煎珈琲店めぐり」なるWebを制作している。ほぼ週一ペースで更新しているが、おかげで70万ヒットに近づいているのは世の中に珈琲の好きな方が多いせいである。

ろう。

また珈琲好きの市民の方々と月一回喫茶店を借りて自分たちで珈琲を淹れる会を開いて20年になる。写真はその際の筆者のスナップである。

紙面の都合で書ききれなかった事項も多いが、皆様ご自身でトライし納得できる淹れ方を見つければ、楽しい珈琲タイムを過ごされるヒントともなれば幸いです。

外国での教育事例と

そこから学べること

五島 敦

（平6年卒）

大学院を卒業してから商社に入社し、早いもので20年近くになります。総合商社であれば海外暮らしが多いのではとよく聞かれますが、小生の場合メディアやインターネット、弱電分野にかかわってきたこともあり、基本的には国内勤務となっています。もともと入社した年に、米国に半年間長期出張するなど海外との接点はそれなりに多い仕事であり、過去海外関連技術の営業や、国内外の企業への投資、サービス開発などを手がけてきました。今回は主に海外との接点で「思ったこと」を中心に書きます。

海外での一番思い出は、2007

ー2008年米国シリコンバレーでスタンフォード大学の客員研究員として働いたときのことです。家族帯同での滞在で、当時小学4年生と小学1年生の子供は現地の小学校に通いました。小学校の授業で保護者が手伝うボランティア活動や、大学での活動が終わると子供の宿題を手伝うなど、おおよそこの期間以外ではほとんど（皆無？）やったことのないことまできて、家族全員が充電できた1年でした。



次にスタンフォード大学ですが、同大学では起業を目指してビジネスプランを練っている学生が沢山おり、Venture Capitalistがスポンサーをつとめるコンテストもあるなど、大変活気にあふれるキャンパスでした。日本でも大手企業への就職を目指すのではなく、

ベンチャー設立を考える学生が最近増えていると聞いていますが、スタンフォード・レベルにまで活性化を実現するには企業や投資家、大学が有機的にむすびついていないと思います。

一方でスタンフォードの学生の意識が、基礎研究でなく、このレベルにまで「起業」に向かうのは本当に健全かと疑問をもちました。たとえば当時学生の間ではやっていたFacebookの各種アプリ制作に学生が没頭すると、基礎学習がおろそかになり、大学の存在意義はどうなるのか?と感じたことを憶えています。滞在期間中に様々な会合を通じ、ジョン・ヘネシー第10代学長やその他の教員スタッフと会話をする機会に恵まれましたが、この件を議論したところ、少数派ではありますが同じ意見の方もいらっしゃいました。個人的には、大学は「教育・研究機関」としての役割と「ベンチャーの孵化機関」としての役割の双方を担うことが重要なのではと考えています。

スタンフォードのもう一つの特徴は、キャンパス内に欧米人の他、中国、韓国、インド、ロシア、南アメリカ諸国など様々な国から学生が集まってきていることです。同大の雰囲気慣れてしまったためか、帰国直後に東大のあるセミ

ナーに参加した際、当たり前のように日本人だけがキャンパスにいる点は少し違和感をもちました。日本の大学も企業と同様、国際競争力をつけることが不可避であり、海外の優秀な学生をより多く引き付けていく施策を打ち出す必要がでてきていると思います。

補足ですが、日本から海外に留学する大半の生徒も他国からの留学生に比べ活躍しているとは言えないようです。同大では宿題・レポートを提出するために各個人がチームをつくって、協同して対処することがあるようなのですが、欧米人は英語ができて数学ができるインド人とチームを作りましたが、中国人は同じ中国人とチームになり、残った韓国人と日本人が仕方なくチームになっているという笑い話を聞きました。海外大学では授業は教授と生徒の間でインタラクティブな形で進むため、積極的に授業に参加するというマイルドセットやかなりのレベルの英語力がないとクラス内での存在感も薄くなりがちです。今後の日本の教育で改善が必要な項目であると思います。

次に、現在の仕事に話を移しますと、ICTを使った教育サービスのベンチャーを合併事業として立ち上げており、民間教育機関や朝日新聞社グループとの提携によ

り、全国の小・中学生にネットを通じて英語教育等を提供しています。具体的には、米国の公立学校で教員資格を持つ者を集めて、彼らが講師となり米国からインターネットを通じて日本の子供たちに英語の授業を行うというものです。

このモデルは、韓国の公立学校の英語授業でオンライン型教育が非常に盛んになっていることを参考にしたものであり、同ベンチャーの運営では、韓国オンライン教育No.1プレーヤーからサービス・ノウハウの提供を受けております。日本では英語活動が小学校の義務教育にとりあげられ、今後数年で正式科目に格上げされる予定ですが、韓国では既に1997年に正式科目として義務教育化されており、以来十数年にわたり韓国が実践してきたトライアル&エラーを学ぶことで、より効果的に、短期間で日本の児童の英語力向上に貢献できると考えています。

前置きが長くなりましたが、現在この仕事の関係で韓国出張することがあるのですが、子供たちの英語力が非常に高いことに驚きます(日本の小学校の授業とは比較になりません)。一方で韓国に行かれた方はご存じだと思いますが、レストランやショッピング・

ストアー、タクシーなどでは英語はまず通用しません。つまり、最初に義務教育で英語を学んできた生徒の世代を境に、英語を話せるか、話せないかが分かれており、いわゆる「英語デバイド」ができております。日本も近い将来このデバイドができると思います。

このように韓国は英語授業の実践において日本のお手本となりますが、ご存じのとおり韓国社会全体としては行き過ぎた受験熱や若者の高い失業率など深刻な問題を抱えています。またサムソン一強の社会となっております(3/8朝日新聞特別編集委員の山中さんが同紙「日曜に想う」欄で「サムソン我が世の春」として書かれていますが、強力になりすぎたサムソンが韓国のエネルギーを吸い上げてしまっている状況です。実際に小生もつきあっている方から「配偶者がサムソンと訴訟している企業の顧問弁護士を務めていたが、今はサムソンに引き抜かれてサムソンの幹部になっている」という話も聞いており、やや不健全なレベルまでサムソンの力が及んでいると考えています。韓国の英語授業のノウハウは学ぶ必要ありますが、日本社会は現在の韓国社会とは異質であって欲しいと思います。

オフ会

吉田 明生

(昭59年卒)

大学を卒業してから30年目になります。東日本大震災の10日ほど前に、高松から東京に転勤となりました。あれからちょうど3年が経過しました。

何かと多趣味で、ということですが、寄稿依頼があり、囲碁、アマチュア無線、さぬきうどんなど考えましたが、自動車のことについて書いてみることにしました。

2001年、ハイブリッド・ミニバンが発売されてすぐに発売し、車台番号が2000番少々の初期のモデルが手に入りました。周りには情報交換できる相手はあまりいませんでしたので、ネットワークで情報収集です。情報交換は活発に行われておりました。その影響を受け、配線図や修理書を購入して仕組みを勉強したり、オプション機器の部品を購入して自分で取り付ける、なんてこともやってみました。

購入当初は、1500Wの電力供給ができるということで、電子レンジやコーヒーメーカーを積んでドライブを楽しんでいました。車用の電子レンジを購入したときは、仕事柄、電源の周波数を確認しました。商用周波数が60Hzの地

域が拠点のメーカー製なんです
が、なぜか、周波数は50Hzに設定
されていて、購入した電子レ
ンジが60Hz専用でしたので、周波
数60Hzに変更してもらいました。
差し替えるプラグの場所は判って
いても、このあたりの作業は、販
売店にまかせないといけません。
電気屋らしく、負荷としてヘアド
ライヤーをつないで、波形を見て
みました。見た目にはきれいな正
弦波でした。

オフ会、というのも開催されて
おり、勤務の都合でなかなかタイ
ミングが合いませんが、何回か参
加しました。第一回には運よく参
加でき、駐車場に同一車種がず
らっと並んでいるのは壮観でし
た。トヨタの開発者の方も講演し
てくださり、ユーザとのレベルの
高い討論がなされておりました。

ハイブリッドカーということ
で、そのうち、燃費にはまってい
まいました。「理屈で覚える燃費
向上ドライビング」というサイト
が参考になりました。エンジンは
効率よく使い、ガソリンで作った
エネルギーは無駄にしない、とい
うのが基本です。ただし他の車に
迷惑をかけないように配慮は必要
ですが。

燃費向上に興味のあるグループ
のオフ会にも参加しました。会津
でも開催され、2度ほど参加しま

した。四国からですと、現地まで

1000キロ以上の距離がありま
す。燃料タンクが普通のミニバン
と同じものでしたから、出発前に
給油すれば、途中無給油で大丈夫
です。高速道路は、名神高速は別
として、経済速度と言われている、
時速85km程度の巡航です。これく
らいの速度で走ると、車線変更は
減多に必要ありませんので、すご
く楽です。それゆえ、休憩時間が
減り、結果として到着時間はそれ
ほど変わりません。一度お試しし

ください。会津といっても、新潟県
に近い山の中。交通量は多くない
ので燃費競争などというものもや
られていました。一度目の時は、
疲れていたため、良い燃費を出し
ている方の運転の観察のため、同
乗させてもらいました。百聞は一
見にしかずです。グライダーの世
界で有名な方も参加されていま

した。子供連れの参加の方も多く、
紙飛行機（割り箸に紙製の羽根を
付けたもの）を作って、飛ばし方
など教えてもらいました。これは、
親子でたのしめますね。投げ方に
ついては、出来るだけ真上に向け
て投げます。上がりきったところ
の位置エネルギーが落下するとき
に運動エネルギーに変わり、それ
が揚力につながる、ということ
です。鳥人間コンテストの話もき
きましたので、放送をより興味深

見ることができています。

燃費について試行錯誤してみま
したが、転がり抵抗の低いタイヤ
を使うのが一番手っ取り早いし、
手間もかかりません。実際、従来
気に入っていたタイヤに比
べて実売価格が安かった静粛性の
高い高級タイヤに変えたところ燃
費が2割近く悪くなり、かえって
高くついてしまった感覚です。運
転方法については、まず、加速に
ついては、エンジン性能曲線の軸
トルク最大あたりの回転数（この
あたりが一番燃料消費率が良い）
での加速がよさそうです。マイ

カーの場合、信号停止からの発進
の場合、前の車が動き始めてから
一呼吸置いてからアクセル踏まな
いと、追突しそうなケースが多
いです。ガソリンで作ったエネ
ルギーを無駄にしないためには、
運動エネルギーとして残しておく
のが一番です。エネルギーを回生
して残しておくのは、その次です。

続いて、燃料カットになるエン
ジンブレーキ、最悪は運動エネ
ルギーを熱エネルギーに変換して捨
ててしまうフットブレーキです。
位置エネルギーは、時間が経って
も減りませんので、停止する必要
があるなら、できるだけ高い場所
で停止したほうが良いです。運動
エネルギーとして残しておくとい
うことは、ブレーキを使用するリ

スクを可能な限り排除することで
す。確実に停止しないといけない
一時停止の標識のある道路は避
け、幹線道路を選択します。安全
上もベターですね。

この車は、発売後10年以上経過
して、既に手放している人が増え
ていますが、私は現在も所有し
ています。タイヤも転がり抵抗の
低いものに変え、快適です。会津
に集まっていたメンバーは、その
後も付き合いが続いています。集
まりの目的は、自動車から焼酎へ、
最近では、ワイン、日本酒へと変わ
て来っていますが、各地の美味しい
ものを持ち寄り、焼き鳥を炭
火で焼いて食べたり、楽しく過
しています。

近況としては、東京マラソ
ンに参加しました。10年程前から、
健康のためジム通いを始め、最初
は少しの運動だけでも息切れをお
こしていましたが、徐々に持久力



がついてきました。ジム仲間に勧
められジョギングも始め、今年で
東京マラソンの参加は2回目
です。良いタイムとはいえませんが、
前回よりは十数分早く走れまし
た。沿道の多くの観客の応援の中
で走れるのは爽快でした。あと2
年は東京勤務のようですので、
チャンスがあればまた参加したい
です。

我が国の電気通信の歴史を 振り返る

浅見 徹

（昭49年卒）

私が京都大学に入学した
1970年は東大紛争の翌年で、
資本論を部屋に置いておかないと
かつこ悪いと思うほど学生運動が
盛んだった。このため、私の本棚
に資本論はあったが残念ながら読
んだことはない。本稿では、資本
論の歴史感には遠く及ばないが、
卒業後はもっぱら情報通信分野で
仕事をしてきたため我が国の電気通
信の歴史を振り返ってみた。

通信は軍事技術として長い間発
展してきた。确实迅速な情報の授
受は戦力の集中投下という軍事上
の定石を実現する必要条件である
から当然である。明治初期、箱館
戦争の内戦下にあった明治政府も
痛切に感じていたらしい。明治2

年(1869年)にはフランスから輸入したブレゲー指字電信機を用いて東京・横浜間の電信線を开通させている。ナポレオン戦争時に活躍した腕木通信を電信で実現したもので、モルスのシステムではないところが面白い。明治4年には東京・長崎間の電信線が開通し、デンマークの大北電信会社が敷設した長崎・上海海底ケーブルと合わせ、国際電報が早くも始まっている。現在奉職する東京大学工学部は明治6年の電信科に起源があるが、全国に電信網を建設するために必要な電信技術者の早期養成が主目標であった。1871年(明治4年)はマクスウェルを所長にキャベンディッシュ研究所が設立されたことを考えると、電磁気学をめぐる日英の立場の相違は際立っている。科学を夢見た英国と富国強兵のための技術と考えた日本である。海外技術導入による電気通信の発展は、1899年の東京・阪神間長距離通話サービスの開始で一段落し、以降は独自開発の時代に突入している。



いささか脱線するが、日本海軍で活躍した1903年の三六式無線電信機以外にも、日露戦争が日本の軍事技術の近代化の到達点であることを示す事例は多い。たとえば、組織的予防接種と衛生管理の徹底。それまで病気による兵の損耗が敵の軍事行動による損耗の数倍であったのを逆転させている。脚気に対する誤判断で軍医総監として批判されることが多い森鷗外であるが、コレラ菌やペスト菌が蔓延する戦場での疫病対策は完ぺきであり、マクニールが指摘するように軍事医学の観点で空前の快挙である。

以降、1985年の通信の自由化まで独自の技術開発が続く。1912年の「TYK式無線電話機」、1926年の「八木・宇田アンテナ」、1932年の「無装荷搬送方式」の発明などが「世界最初」を標榜する代表技術である。その中で、1928年に日本電気が開発したNE式写真電送装置は、IEEマイルストーンにもなった1980年のG3ファクシミリにもつながり、日本の画像伝送技術の基盤である。1931年の満州事変の勃発では、NHKラジオ放送に先を越された新聞社が写真入り号外合戦に打って出て、大々的に使用している。良い情報通信技術だけで国際平和は実現で

きない。これをきっかけに軍部対マスコミの力のバランスが崩れ一気に世論が戦時色に染まってしまった。この苦い過去は現在にも通じる貴重な体験であり、忘れてはならない。一方、交換技術に関しては、1958年の猪瀬博によるメモリスイッチの発明が特筆に値する。これによりクロスバーのような機械式スイッチの呪縛から交換機が解放されソフトウェアスイッチへの道が開かれた。1962年にPaul Baranによるパケット交換が発表されたのは偶然ではない。

1964年の東京オリンピックでは、戦後復興を遂げ健康で文化的な生活を送れるようになったことを世界に示したいという国民意識が高かった。そのため、三種の神器として白黒テレビ・洗濯機・冷蔵庫、あるいはカラーテレビ・クーラー・自動車を持つことが目標になっていたのを当時小学生だった私も覚えている。オリンピック計画は、消費材だけでなく、それを支えるインフラ投資も大胆に実施し、開催決定は1959年5月であったにも関わらず、たった5年で開催に漕ぎつけている。東海道新幹線、名神高速道路・首都高速道路によりオリンピックを契機に交通革命が起こったのは周知の事実であるが、情報通信分野

でも革命が起こった。全長9790kmの太平洋横断海底同軸ケーブル(いわゆるTPC-1)はAT&TとKDD(現KDDI)との間で1959年に検討開始し、1964年には敷設完了している。138回線(8Mbps)と今から考えると小規模であるが、その前が短波を使っていたことを考えると、安定して138回線「も」確保できたことは、写真電送による東京オリンピックの世界への発信には大いに役立ったはずである。衛星TV中継に至っては、さらに工期が短い。1962年に米国が実験通信衛星テルスター1号やリレー1号を打ち上げたのに続き、1963年に茨城宇宙通信実験所を完成させ、東京オリンピックのリレー3号を介した衛星TV中継を米国NASAと協力して行っている。

1985年以降は、伝送技術は光通信、交換技術としてはパケット交換、端末サービスとしては携帯電話の時代であり、市場技術による通信サービスの構築へ舵が向けられた。ただし、伝送技術に関しては独自開発が続く、この間の伝送速度の向上は、日米間の海底ケーブルと比較するとTPC-1からJapan-US CNZへ移行し、およそ15年間で7千倍の高速化を達成している。何と言っても1977年

に日本電信電話公社で開発されたVAD(気相軸付け)法による光ファイバー長尺化の貢献が大きい。続くアクセス網のADSL、FTTH化の進展により長年来の夢であったブロードバンド通信が21世紀になり実現している。一方、交換端末技術は市場技術の導入が顕著であり、IMS、NGNに代表されるようにパケット交換技術をベースにネットワークを作るようになった。

昨年、2020年に2回目の東京オリンピック開催が決まった。工期は6年余り。第1回に比べて余裕があるが、ビジョンには乏しい。上記を踏まえ、21世紀に健康で文化的な生活を送るための情報通信とは？震災等を経験後、いかなる未来を夢見て何を実現するのか？先人に負けないオリンピックにするため一致団結して考えたい。

スケッチと油絵の楽しみ

佐藤 勝昭(一)

(昭39年卒)

私は、応用物理学の研究者として多くの国際研究集会に参加してきました。国内・海外を問わず、旅行の時はいつも、スケッチブックと油性のサインペン、水彩絵の具セット、筆洗・水をもって行きます。



Fig.1. Gamla Stan (Stockholm)

写真を撮るのと違って、最低でも20分、一カ所にとどまって観察するので、たとえば建物のディテールなども、きちんと記憶されます。何より、地元の方々の温かいふれあいがあることが、スケッチの楽しみでもあります。たとえば、エジンバラでスケッチしていたとき、終わった後コインをおいていく方々がたくさんおられました。パチカンでは、二重三重に人々に取り囲まれ、終わった後は、拍手や握手で賞賛を受けました。ここでは、そのうち、最近のスケッチを紹介します。

1. ヨーロッパといえはやはりパリ、シャルル・ドゴール空港は、ヨーロッパの玄関口です。そのため、パリに泊まることも多く、100枚を超えるスケッチがあります。ここには、おなじみの風景のスケッチを集めました。Fig.2は、セーヌ川の船着き場から見たエッフェル塔です。そしてFig.3は、エトワール広場に立つご存じ凱旋門です。たまたま旗日だったので大きな三色旗が見えます。Fig.4は古

来たくさん画家が描いてきたサンマルタン運河。このほか、モンマルトルの丘などパリのすばらしさは枚挙にいとまありません。

3. 東西文化の接点イスタンブール

ウクライナのクリミアで開催された国際会議に招待され、トルコ航空で成田からクリミアのシンフェロポリへ向かいました。途中イスタンブールでの接続時間がなんと10時間もありました。荷物はとる必要がないので、リュックひとつで地下鉄に乗り、終点で市街電車に乗り継ぎ、終点まで行き空港に戻りながら7枚のスケッチをすることができました。



Fig.2 Eiffel Tower (Paris)



Fig.3 Arch of Triumph (Paris)



Fig.4 Canal St. Martin (Paris)

Fig.5は金角湾に架かるガラタ橋から、スレイマニエ・モスクの方角を描いたスケッチです。Fig.6は、アヤ・ソフィア博物館。東ローマ帝国の代表的な遺構で、その歴史と威容から、オスマン帝国の時代においても第一級の格式を誇るモスクとして利用された、まさに東西文化の接点です。Fig.5のスケッチに基づき100号の油



Fig.5 Suleymaniye Mosque (Istanbul)



Fig.6 Aya Sophia Museum (Istanbul)



Fig.7 Landscape with a Mosque (Oilcolor)

絵の大作を描き、2012年の日府展に出品しました。Fig.7は、日府展での展示風景です。

4. オーストリアの旅

2012年の8月末、ザルツブルクで開催された国際会議に招待されました。ザルツブルクはモーツアルトの生誕地であり、ザルツブルク音楽祭が開催され観光客が集まります。街の中心には丘のてっぺんにはホーエンザルツブルク城塞があります。Fig.8はヨゼフ・プライス通りから見た城塞です。この城山の中腹に立つとFig.9のように、旧市街のたくさん塔が見えます。また、城塞の上からは、Fig.10のように、旧市街、ザルツザッ



Fig.8 Hohensalzburg (Salzburg)



Fig.9 Church Towers (Salzburg)



Fig.10 Salzburg bird's eye view

ハ川、さらには遠方の山々が見えます。Fig.11は、Fig.8に基づいた油絵です。また、Fig.12はザルツブルクのホテルを描いた油絵です。

5. おわりに

国際研究集会の旅を通じて世界各地で描いたスケッチを通して、国際的なコミュニケーションを深めることができました。サインペンと水彩絵の具とスケッチブックさえあれば、どこでもスケッチを楽しむことができます。スケッチに基づいて楽しい油絵を制作することもできます。

世界のスケッチや油絵は私のホームページ <http://home.sato-gallery.com/> に多数アップしてあります。

(一) 東京農工大学名誉教授、現所属(独) 科学技術振興機構 研究広報主監



Fig.11 Hohensalzburg (Oilcolor)



Fig.12 Hotel Kasererbrau (Oilcolor)

幕末の英和辞書

三好 彰

(昭和39年卒)



私は仕事の上ですと英語と向き合ってきた。そして日本人が英語を学んできた歴史に興味を持ち、定年退職後に関連の学会に入り研究に取り組んでいる。本稿では『東京大学言語学論集』第三四号(昨年九月刊)に採録された拙論『「諸厄利亜語林大成」と『英和対訳袖珍辞書』に見る黎明半世紀の英学の進展』(インターネットで全文公開)の要点を紹介する。我が国が公式に英語に取り組むことになったきっかけは文化五(西暦一八〇八)年に英国の軍艦フェートン号が長崎港に乱入し人質を取って食料と水を要求する海賊行為に出たとき、それまで学んできたオランダ語が役に立たなかったことであった。幕府はオランダ語の通詞に英語を学ぶことを命じた。先生役は長崎の出島に駐在していたオランダ人であった。

ちなみにこの頃オランダはナポレオン軍に敗れてフランスの支配下にあったので、世界中でただ一ヶ所だけオランダの国旗を掲げることが出来たのは長崎の出島だった。久しくオランダからの船が途絶えていたが幕府はこの事実を知らないでいた。オランダの国旗を掲げたフェートン号の不意を突いた暴挙に對し為す術がなかった。

そして文化十一年に世界初の英和辞書である『諸厄利亜語林大成』が編纂されて幕府に献上された。見出し語の総数は約六千である。諸厄利亜とはイングリランドを意味するラテン語の漢字表現である。献上品は現存しないが原稿が長崎県立歴史文化博物館に残っている。それには英語の見出し語に対応するオランダ語訳と邦訳語が書かれており、オランダ語を介して英語を学んだことを如実に示している。

このこともあって英語に対応するオランダ語訳を介して邦語訳を得たというのが定説である。幕末の英語に関する書物や論文は一样にそう書いている。英語とオランダ語そして日本語が単純な1:1:1の関係だというのはありえないと直感的に思ったが、この定説に疑問を持つ人は居なかった。

ところで、二百年前のこの辞書

の序文に編纂責任者の本木正栄が「オランダ語を介しただけでは英和翻訳ができないことがあり、その場合はフランス語に拠った」という意味のことを書き残している。大木はどういうケースが問題になるのかを示していないので、これを究明することにした。

私はコンピュータの仕事をしてきたので『諸厄利亜語林大成』の英語の見出し語、オランダ語訳、日本語訳を表言語のカラムに対応させてパソコン上に写本を作った。そしてオランダ語でソートしてみると、一つのオランダ語に複数の英語の見出し語が対応するケースが多数見つかった。これらはオランダ語訳が同じで日本語の意味が同じ組と、日本語の意味が異なる組に二分されるので、それぞれの例を示す。

オランダ語訳が同じで日本語の意味が同じである例に、英語のChair-a-Stoolがある、オランダ語訳はどちらもstoelであり、邦訳は「椅子」で同じである。多くの言語から単語を取り込んできた英語の歴史が背景にある。

オランダ語訳が同じだが日本語の意味が異なる例にSide-a-Silkがある、オランダ語訳はside-a-silkと同じだが、Sideの邦訳は「脇」側又「邊」であり、Silkの邦訳は「絹」であって意味が全く異なっている。

る。オランダ語zijdeには英語のSideとSilkの両義があるのでこうなるのだが、そのためオランダ語zijdeをひねくり回しただけではSideが「絹」でなくて「脇」側又「邊」であり、Silkが「脇」側又「邊」でなくて「絹」であると訳し分けることはできない。

こういう場合に本木正栄はフランス語を利用したと考えられる。本木がフランス語のどの典拠に拠った不明だが参考のため現在の簡便な英仏辞典を見ると、SideとSilkはそれぞれcôtéとsoieという別のフランス語に該当することが分かる。本木は英語に先立って当事国際語だったフランス語を学んでいたもので、英語の意味に合う日本語を選び出すことができたわけである。

さて『諸厄利亜語林大成』からほぼ半世紀経った文久二(西暦一八六二)年に英和辞典が初めて市販された。見出し語数が約三万五千の『英和対訳袖珍辞書』である。袖珍とはポケットのことだが実物は大型本である。英語の見出し語をオランダで発行されたポケット型の英蘭辞書に拠っており、その書名を転用したためである。

この辞書の英語の部分は活版印刷であり、日本語の部分は木版印刷である。つまり活版印刷と木版

印刷を神業のように繋ぎ合わせている。そのためであるがドイツのグーテンブルグ印刷博物館に常設展示されている。実は活版印刷技術の誕生から四百年になる記念展を企画したヒットラー政権下のドイツ政府の要請を受けて日本政府が、他の貴重な印刷物とともにこの辞書を寄贈したのである。戦火を免れて現存していることを私が突き止めた。

この辞書ではSideを「側面、味方」、Silkを「絹」と問題無く訳し分けている。その他の多くのオランダ語訳を共通にする英単語であって該当のオランダ語が多義である場合でも適訳を得ている。ところが現在なら「ヨット」と訳すYachtを「狩」としている。これはYachtに対応するオランダ語jachtに「ヨット」と「狩」の両義があるのに紛らわされたためだが、このような見落としが若干あるので大木の知見を継承したのではなく再発見だったようだ。『諸厄利亜語林大成』と『英和対訳袖珍辞書』の編纂者はオランダ語を介しただけでは英和辞書が作れないことを知っていたのだ。パソコンを使って二百年來の謎を解き明かすことができた。

海外プロジェクトを

成功させるために

橋本 道哉

(昭33年卒)

私は昭和33年に日本国有鉄道に入社してから主として電気鉄道の建設に従事してきた。昭和45年から46年にかけてフランス政府給費留学生としてフランス国鉄に7ヶ月間留学した。鉄道先進国であるフランスの国鉄に留学したことから昭和51年にイラン新幹線建設の調査プロジェクトに参加した。それ以来、延べ10年間、海外の鉄道プロジェクトに従事してきた。

しかし、その間、海外の鉄道プロジェクトや技術協力案件が漸減したことや国内でも新線建設が殆んど無くなったので、海外で鉄道建設プロジェクトに従事できる人材は非常に少なくなっていた。私が70歳過ぎてからも何回か海外業務への参加の要請を受けたことがある。

そのような状況下で、安倍総理が発電、鉄道、水道等のインフラのパッケージの輸出の推進を強力に開始した。そこでJRグループは民鉄も含めて急遽人材の育成を開始した。私は高齢で海外のプロジェクトには直接参加できないので、人材の育成に役に立つ資料の整備を始めた。

その中で、海外でプロジェクトに従事する技術者の精神管理は、鉄道だけではなく、他の分野にも役に立つと思われるので紹介した。

1. はじめに

海外に出かけて仕事を始めるとその人の本性が現れるとか、今まで温厚だった人が急に我儘になるという事例が多く見受けられる。中には日本では活発に仕事をしてきた有能な人が海外では鬱の状態に陥り全然仕事ができない状態に陥ることもある。

今まで非常に仲が良かった人が海外に一緒に出かけて現地で険悪な状態に陥り、現地で別行動をして別々に帰国したとか、海外でのトラブルが原因で一生の友達を失ったという不幸な事例も聞いている。

さらに深刻なのは、精神管理が失敗して派遣チーム内がガタガタになって仕事が失敗して国際問題になるような事態に陥ることもある。

こういう事態を避けるために私の経験に基づいて対策を述べたい。

2. 精神状態の変遷

一般に現地で業務を始めてから精神状態は次のプロセスで推移する。

移住期から始まって不適応期、適応期を経て望郷期、帰国してから逆不適応期に至る。

・移住期

現地に到着すると環境が変わり物珍しいものが多く、新しい経験をするので非常に前向きな状態になり、精神的に充実した時期である。

・不適応期

2、3週間過ぎると誰でも大なり小なり精神状態は不安定になる。特に仕事が行き詰ると事態は深刻になる。一番初めに現れる現象として、現地の状況を日本と比較して不満を持ち周囲に悪口を言い始める。次に同僚に対して些細な言動に対して気にしだして不満を持ち始め、ちょっとした些細なことで険悪な状態になる。日本では簡単に纏まる会議も自己主張が強く出て紛糾することが多くなる。

多くの人が大なり小なり鬱の状態に陥り、業務の遂行に支障をもたらしやすくなることもある。重症の人は自殺することもあるし、突然死が起こることもある。

・適応期

不適応期が過ぎると適応期に達する。この状態では情熱を持って前向きに仕事を行うので非常に好ましい状況である。仕事がよく進めばこの国のために自分の人生

を尽くしたいという人も出てくる。対人関係も日本に居た時以上に良好になる。帰国してから親しい友情が続く例も多く見受けられる。

・望郷期

しかし適応期がある程度(数年)過ぎると急に帰国したくなる。しかも帰国の願望は異常に強い。

・逆不適応期

日本に帰国してから不適応症状が出てくる。無気力状態になったり、怒りっぽくなる。外国ボケと言われる症状である。一定の期間が経過すれば自然に解消するが、周囲の理解が必要である。

3. 不適応の対策

どんな人でも移住期から不適応期に到達する。不適応期を如何にして切り抜け、如何にして早く適応期へ移行するかが重要である。以下思いつくまま対策を列記すると、

・各人は不適応期においては自分の精神状態が異常であることを自覚する。ほとんどの人が自分の異常に気が付かず正常だと思っている。

他の人の精神状態も異常であることを認める。多くの人が大なり小なり鬱の状態に陥る。

・こういう状態は永久に続くのではなく、個人によって異なるが一定の期間が経過すれば適応期に

移行し、正常に戻ることを知っておく。但し、適応期への移行期間は業務の内容や周囲の環境により大きく変わり、個人差は大きい。1ヶ月足らずで移行する人も居るが帰国まで移行できない人も居る。

お互いが異常であり、ある程度時間が経過すれば適応期に到達することができると知っておけば事態が深刻な状態になることを避けることができる。

・鬱病の状態になっている人への対応の方法として、先ず本人にかかるストレスを減らすことは勿論であるが、本人を絶対に激励してはならない。もし激励すると益々重症になり自殺する可能性が増える。鬱病に罹った人は苦しみから逃れるために死にたいという欲求と常に心の中で葛藤しており、瞬間的に死にたい気持ちに勝つと咄嗟的に自殺する。現地の大使館で打ち合わせをしている最中に突然窓から飛び降りて自殺した例も聞いている。こういう重症の状態になる前に鬱病に効く薬を飲ませる等の処置が必要である。

・鬱病に罹りやすい性格の人としては、几帳面な人、完全主義者、正義感が強い人、潔癖感がある人、責任感が強い人および国内で切れる者とかエリートと呼ばれている人

が罹りやすい。しかし国内で対人関係がよくない人でも現地では非常にうまく適応できる人も居る。

・鬱状態になる原因であるストレスを解消するには、日本で食べ慣れた日本食を食べさせることが有効である。特に味噌汁や沢庵は効果がある。いずれにしても飲食は最良のストレス解消策である。

次には言葉である。日常生活で必要な現地語を覚えて現地の人に話しかける。特に挨拶、感謝の言葉を連発する。女性に対しては、女性が喜ぶお世辞の言葉を発するとお互いに気分が和む。性的な欲求不満はストレスとはあまり関係がない。

・精神が不安定な状態になることを防ぐには、ゴルフ、麻雀、囲碁、読書等の趣味を持つこと、派遣国の名所旧跡や歴史に好奇心を持つこと、資格を取る等目的を持つて勉強すること等が考えられる。私は現地に滞在中の暇な時に現地の言葉を勉強した。お陰で英語の他にフランス語とスペイン語の通訳ガイドの資格を取ることができた。

・プロジェクトチームのプロジェクマネジャーが不適応状態に陥ると事態は非常に深刻になる。チーム内の人間関係は崩壊してプロジェクトが失敗し、取り返しがつかない事態に陥ることもあ

る。私もプロジェクトがこういう状態になった事例をいくつか見ている。任務が終了すれば本社の経営幹部のポストが約束されていた有能なプロジェクトマネジャーがそのポストを棒に振った事例も知っている。

人間は自分の精神状態を自分でコントロールできると思っている人が多いが実際には環境により大きく影響を受ける。プロジェクトの成否は精神管理に大きく支配されるのでその重要性を理解し、事前に対応策を考えておけば海外でプロジェクトが成功する確率は高くなる。

今後海外で活躍される皆様に少しでも参考になれば幸いである。

本部だより

「先輩と学生との交流会」 開催報告

洛友会と電気系教室の共催で、「先輩と学生との交流会」が平成25年12月21日(土)に桂キャンパス・船井哲良記念講堂で開催されました。本交流会は、企業に就職した先輩の話や企業の事業内容を聴いて、心に叶う、目指す方向性を学生に見出してもらうことを目的としています。平成22年度に始

まり、今回は第4回の交流会となりました。電気系教室の大学院修士課程1回生および学部3回生の学生を主に対象としていました。が、博士課程の学生も含めて、113名の学生が参加しました。(内訳は、学部2回生…1名、学部3回生…13名、学部4回生…11名、修士1回生…75名、修士2回生…



5名、博士2回生…3名、その他…5名でした。)最近の電気系学生は目的を持たずに入学してくる者が多く、せめて学部3回生の学生が配属される研究室を決める前に、その動機付けとして参考にさせて頂きたいことも開催趣旨の一環としています。また、修士1回生の学生に対しては、就職活動の面でも兼ねております。参加企業は42社で、総合電機メーカー、電力関係、通信関係、電子機器関係、半導体・電子部品関係、機械関係、自動車関係など、幅広い分野の企業が参加しました。参加者のアンケートでは、学生も企業の方も今回ぐらいの規模のほうが説明も意見交換も多くできて良かったという感想を頂きました。

プログラムについては、午前10時から始まり、洛友会幹事長の荒木光彦先生から開催の挨拶があった後、学科長の小野寺秀俊先生の司会の元で、企業の先輩から3分間のショートプレゼンテーションが行われました。さらに、午後には企業ブースで個別説明と学生との意見交換が行われました。通常の企業セミナーと異なり、①企業側は学生の評価を行わない、②先輩として親身なアドバイスを学生に与えるといった点が特長です。その後、午後4時から、洛友会事務局長の高橋達郎先生の司会の元



で、パネル形式で「就職・採用について」の討論会が行われました。まず、関西電力の更紗健太氏が、自らの企業人としての経験と、企業の採用担当者から見た就職活動のあり方について講演を行ない、また電気工学専攻長の萩原朋道先生が、電気系教室の就職状況の現状と進路について発表を行いました。学部4回生の安藤美久さんと植田有希子さんがパネリストとして加わり、体験談を含めて就職・採用について話題提供を行い、会場の学生とのパネルディスカッションを行いました。討論会の後、会場を国際連携ホールに移して、H25年度学科長の小野寺秀俊先生の司会の元で、先輩と学生を交えた懇親会が行われました。始めに、H26年度学科長の引原隆士先生による挨拶が行われ、乾杯の発声の後、和やかな雰囲気先輩と学生

との歓談が行われ、午後7時に閉会となりました。

次回は、就職活動時期の変更に伴い平成27年4月4日(土)開催予定です。

本部総会開催のお知らせ

平成26年度本部総会は左記により開催されます。多数の方々のご来場をお待ちいたしております。

記

日時 平成26年5月25日(日)

場所 関西支部総会終了後

場所 ホテルグランヴィア京都

Tel 075-344-8888

参加申込先

関西支部幹事 松浦氏

matsuura.yasuo@a2.kepeco.co.jp

※学生員及び本年3月に卒業された方は懇親会費無料です。

支部だより

中国支部

60周年記念行事の開催について

平成26年1月25日(土)に中国支部60周年記念行事を開催しました。

今回は22名の支部会員に参加していただき、出雲大社ならびに中国電力株式会社島根原子力発電所を訪問しました。

出雲大社では、60年振りとなる御遷宮、いわゆる平成の大遷宮が行われ、新しくなった御本殿を拝することができました。その後、松江城下の武家屋敷を改装した趣のある店内にて出雲そばをいただいた後、島根原子力発電所を訪問しました。発電所では、始めに発電所概要を説明していただいた後、構内をご案内していただきました。構内では、海拔15mの防波壁や水密扉、原子炉や燃料プール冷却のための多重化された代替注水配管や送水車の配備状況、フィタ付ベント設備の工事状況、緊急用所内電源としてのガスタービン発電機、ならびに免震重要棟の建設状況など、安全対策・信頼性向上に向け各種工事が実施されていることを確認できました。

中国電力株式会社の皆さまには、ご多忙中かつ非営業日の見学日程にもかかわらず、丁寧に案内いただき、会員一同、島根原子力発電所で実施されている安全対策に関する知識を深めることができました。

また見学会後は、再び松江市内に戻り、山陰の海の幸を堪能しながらの懇親会を実施し、会員間の

親睦を深めることができました。

最後になりますが、今回は60周年記念行事に相応しく、中国5県全域の会員の皆様からご参加いただき、過去最大級の参加者数となりました。つきましては今後ともより多くの会員の皆様にご参加いただける企画を実行し、洛友会中国支部の活動を盛り上げていきたいと思っております。

望月 和之(平14年卒) 記



支部総会のお知らせ

平成26年度の各支部総会は左記の日程で開催されます。場所・時間など詳細は各支部幹事の方よりご案内があります。ふるってご出席ください。

5月23日(金) 中国支部

連絡先: 平岡正憲氏

260857@netenergy.co.jp

5月25日(日) 関西支部

連絡先: 松浦康雄氏

matsuura.yasuo@a2.kepeco.co.jp

5月30日(金) 九州支部

連絡先: 池田茂雄氏

shigeo_ikeda@kyuden.co.jp

5月31日(土) 北海道支部

連絡先: 木元伸一氏

kinotos@icomhome.ne.jp

5月31日(土) 東北支部

連絡先: 秋山康人氏

W840261@tohoku-epco.co.jp

6月13日(金) 四国支部

連絡先: 山地教文氏

yamaji.5154@yonden.co.jp

6月7日(土) 北陸支部

連絡先: 長谷川慎治氏

hasegawa.shinji@rikuden.co.jp

6月14日(土) 中部支部

連絡先: 加藤 徹氏

Katou.Toru3@chuden.co.jp

6月15日(日) 東京支部

連絡先: 松村善洋氏

webmaster@rakuyukai.org

事務局 記

事務局だより

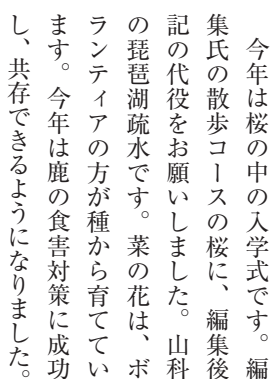
洛友会報のメール通知

サービスを始めました

洛友会報は、会員の皆様に郵送でお届けしてきました。「印刷された会報は要らない。パソコンで読む。環境保護に協力する。」という会員の皆様に、会報の発行をメールでお知らせするサービスを開始します。メールに書かれたURLをクリックすると会報を読むことができます。このサービスに加入された会員には、会報発行の都度メールをお送りします。また、印刷された会報は、会費の請求書をお送りする4月号のみ、年1回の郵送となります。

お申し込みは、会報メール通知希望と書いたメールを洛友会宛お送りください。宛先は、
e-rakuyu@kuekyoto-u.ac.jp
です。申し込みのメールは、洛友会に登録済みのアドレスからお送りいただくようお願いいたします。

合わせて、技術広報誌cueのメール通知サービスも始めます。すでにcueのネット閲覧をお申し込み頂いている会員にはcueの発行をメールでお知らせします(新たにお申込みいただく必要はありません)。これまでcueの



編集後記に代えて

冊子を受け取っていた会員で、「これからはパソコンで読むので郵送不要。」という会員は、上記の同アドレスに、cueメール通知サービスを希望と書いたメールを送りください。

会報やcueのメール通知サービスは、わざわざかりですが、紙の使用や輸送のエネルギーを減らすことができます。また、洛友会財政の健全化にも貢献します。ご賛同頂ける方はよろしく願います。

京都大学基金からのお知らせ

京都大学では、卓越した人材の輩出、最先端の研究成果の発信によって社会に貢献していくために、財政基盤の一つとして「京都大学基金」を設立し、卒業生をはじめ企業や地域の皆様から広く寄付をお願いしています。いただいた寄付金は、教育研究活動の充実のために活用しています。皆様のご協力を心よりお願いいたします。

【寄付の申し込み方法】

■同封の払込取扱票にて、各金融機関よりお振り込みいただけます。

■京都大学基金ホームページより、
クレジットカード決済、インター
ネットバンキング決済にてご寄付
いただけます。

【その他の寄付方法】

■サポート会員／一定額以上、継続的にご寄付いただける方が対象となります。

■ 本 d e 募 金 / ご 提 供 い た だ い た 本 ・
D V D ・ C D 等 の 買 取 金 額 が 京 都
大 学 基 金 に 寄 付 さ れ ま す 。 5 点 以
上 か ら 宅 配 費 用 は 無 料 で す 。
<http://www.hon-de-bokin.jp/>

【お問い合わせ先】

京都大学基金事務局
TEL／075・753・2210
<http://www.kikin.kyoto-u.ac.jp>

【使途例】

学生支援

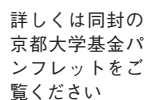
- ・奨学金支給・海外留学支援
- ・課外活動助成

研究支援

- ・教育研究環境の充実
- ・若手研究者支援

社会贡献

- ・研究成果の発信
- ・公開講座等の開催



同窓会事務局からの

お知らせ

第9回京都大学ホームカミングデーは、2014年11月1日(土)に開催します。百周年時計台記念館をメイン会場に、各種イベントを予定しています。イベントの詳細は、京都大学同窓会ホームページにて順次ご案内します。

訃報

	昭 28	大西淑弘	26・ 1・ 30				
	昭 28	大塚滋	25・ 5・ 3				
	昭 25	萩原宏	26・ 1・ 8				
	昭 22	小泉廣	25・ 12・ 28				
	昭 21	藤本一夫	26・ 2・ 5	昭 39	川上雅昭	26・ 3・ 10	
	昭 21	中沢和夫	25・ 12・ 22	昭 36	宇野喜博	26・ 1・ 14	
昭 18	木村博一			昭 34	黒見尚行	25・ 11・ 29	
昭 16	西村正太郎		26・ 1・ 20	昭 31	若本孝雄	25・ 9・ 30	

以上の方々がご逝去なさいました。
謹んで哀悼の意を表します。

CUE No. 31 発行のお知らせ

cue (電気関係教室技術情報誌) No.31が発行されました。目次は以下の通りです。内容は、HPにも掲載されますのでこちらをご覧ください。

<http://www.s-eet.kyoto-u.ac.jp/ja/information/cue/>

卷頭言

「日本の電機に将来はあるか」

下村 節宏

大学の研究・動向

半導体物性工学分野

「新しい材料・構造・概念がもたらす半導体デバイスの革新」
産業界の技術動向

種谷 元隆

「日本エレクトロニクス」の復権に向けて」

研究室紹介

平成24年度博士論文テーマ紹介
高校生のページ

佐藤 高史

「集積回路の長期信頼性向上に向けて」

学生の声

芦田 康将

教室通信

「各種アンケートから見た電気電子工学科とその学生像」
賛助会員の声 百瀬 俊

「ロームにおけるメデイカル製品の研究開発」編集後記

編集後記